

長浜市立 湖北病院だより

No. 28

〒529-0493

長浜市木之本町黒田1221

TEL 0749-82-3315

発行 湖北病院広報委員会

ホームページアドレス

<http://www.ikbk.jp>

七郷小の天使たち

雪が舞う2月初めの寒い日に、七郷小の児童たちが「天使の活動」として慰問に訪れてくれました。

正面玄関で看護局長ら職員が出迎えると、6年生が代表して「皆さんこんにちは、今日は七郷小学校の1年生と6年生が病院訪問に来ました。学校のみんなで書いた手紙と、みんなや地域の人が作ったプレゼントを持ってきました。皆さんに喜んでもらえるとうれしいです。」と挨拶。花束贈呈の後、看護局長が「七郷小学校とこの病院の交流は、60年の歴史があります。みんなのお父さんお母さん、おじいさんおばあさんも訪問してくれました。患者さんも楽しみにしています。」と応えました。

この後、グループに分かれて病室を回り「七郷小から病院訪問に来ました。手紙を読んで、早く元気になって。」と声をかけながら、心のこもった手紙ときれいな花やかわいいプレゼントを渡し、励ましてくれました。患者さんは「かわいらしいねえ、いつもありがとう。」と笑顔で喜んでおられました。



介護と医療の場で働く職員による、「新春・歌と三線(さんしん)コンサート」が開かれました。

メンバーは、「つどいケアプラセンター」の川村さん、「ケアセンターいぶき・三線クラブ」の臼井医師と水上看護師さんら5名で、臼井医師は沖縄県座間味村で働いておられた時、三線に出会ったそうです。水上さんは、臼井先生から三線を紹介され、一緒に演奏されるようになりました。琉球をイメージした揃いの衣装に三線の音色がよく似合い、リラックスしたいいいムードに包まれる中、「島唄」「花」、「涙そうそう」など、皆がよく知っている曲

を歌と演奏で楽しませてくれました。皆さんも一緒に歌ったりリズムを取ったりと喜んでいただいて、素敵なコンサートになりました。

